

臨床研究業績集

第3号

(令和2年・3年度)

巻 頭 言

このたび、令和 2 年・3 年度の研究業績集を発刊させていただくことになりました。本院では、平成 28 年 1 月に臨床研究部（院内標榜）を立ち上げ、平成 28 年・29 年度の 2 年度分の業績を研究業績集第 1 号として発刊し、平成 30 年・令和元年度の第 2 号に続き今回は第 3 号の発行となります。

今回は、令和 2 年 2 月にダイヤモンド・プリンセス号内でのクラスターを発端に、COVID-19 感染の蔓延が繰り返された 2 年間となりました。そのため、外出制限、患者さんの受診控え、スパイロメトリーなど感染リスクの高い検査の制限などがもたらされ、臨床データの収集を行い難い環境となり、臨床研究による業績が中心である当院にとっては大きな負担を強いられました。

このような状況下においても、今期は、英文原著 13 編、英文総説 1 編、英文著書 1 編、和文総説 12 編、国際学会 1 件、国内学会 21 件の報告が行われ、ますます増加傾向にあります。これら研究報告活動は、診療部に限らず看護部・コメディカル部門も含まれており、多部門において積極的な研究活動が行われました。また、獲得研究費に関しては、EBM 研究の研究代表者 1 件、研究責任（分担）者 1 件、文部科研費の研究代表者 1 件、その他資金の研究代表者 1 件、研究責任（分担）者 2 件がおこなわれ、受託研究 11 件もあわせ外部資金獲得も積極的に行われました。

医学の進歩はエビデンスの蓄積に基づいて発展してまいりました。エビデンスは臨床あるいは基礎研究の結果に基づいて構築されており、その研究は、日常診療の中で疑問に思うことを明らかにすることから成り立っています。日々の診療の中で、常に疑問に思う意識を磨き、疑問点に対し論理的な手法を用いて明らかにし、更にそれを報告して後世に伝えていくことが「研究」であり、医療者にとって重要な業務のひとつであります。研究はどんな小さな医療機関でも実施可能です。当院職員もこれからもますます積極的に研究を進めていただきたいと考えています。

院内標榜の臨床研究部を有するに過ぎない当院にとって、この研究業績集は 2 年間の職員の努力の結晶であり、研究活動に携わった職員に心より賛辞を贈りたいと思います。当院では 4 つの基本方針のひとつとして「臨床研究・臨床試験に積極的に取り組み、医療の質の向上に貢献します」と掲げ、研究の推進を図っております。引き続き院内での研究活動がより活性化し、多くの研究業績が蓄積されて行くことを祈願いたしております。

令和 5 年 2 月

国立病院機構和歌山病院 院長
南方良章

平素は当院の運営や研究活動のために、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 28 年 1 月に当院に臨床研究部が発足して以来、「臨床研究・臨床試験に積極的に取り組み、医療の質の向上に貢献する」ことを掲げ、研究活動や学会、論文での発表などを活発化させ、この度、臨床研究業績集第 3 号（令和 2 年・3 年度分）を発行いたしました。

当院は機構内の EBM 研究、NHO ネットワーク研究、また複数の機構外の研究に対する承認を獲得しており、医師、コ・メディカルとも積極的に研究活動を行っています。病院全体でも院外での学会や講演会にも積極的に参加し、発表を行っています。

研究の倫理性、科学性、利益相反などにつきましては、外部委員も交えて適宜審査する体制を整えています。また、ほとんどの臨床研究は研究対象者となる患者さんの協力が不可欠であるため、日ごろからの信頼関係の構築にも努めております。

今後さらに当院での研究活動を充実させ、微力ではありますが医療、社会への貢献ができればと考えております。今後とも皆様方のご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和 5 年 2 月

国立病院機構和歌山病院 臨床研究部長
川邊 哲也

目 次

I. 業績

(1) 論文	1
1) 原著論文	1
2) 著書・総説	3
(2) 学会発表	4
(3) 学術講演会	6
(4) 主催研究会等	7
(5) 表彰	8
(6) 受託研究一覧	9
(7) 獲得研究費一覧	10

II. 主な論文	11
----------	----

I. 業績

(1) 論文 (太字アンダーラインは当院所属)

1) 原著論文

英文

① 令和2年度

呼吸器疾患

1. Ichinose M, **Minakata Y**, Motegi T, Takahashi T, Seki M, Sugaya S, Hayashi N, Kuwahira I. A non-interventional, cross-sectional study to evaluate factors relating to daily step counts and physical activity in Japanese patients with chronic obstructive pulmonary disease: STEP COPD. *Int J Chron Obstruct Pulmon Dis* 2020; 15: 3385-3396
2. Ozawa Y, Sugimoto T, **Azuma Y**, Harutani Y, Yoshikawa T, Yamamoto N, Kanai K. Prospective, multicentre, single-arm phase II trial of pembrolizumab combined with carboplatin and pemetrexed in elderly patients with advanced, non-squamous non-small cell lung cancer. *BMJ Open*. 2020; 10(7): 1-7

循環器疾患

3. Hori S, Kamijo Y, Yuzaki M, **Kawabe T**, Minami K, Umemoto Y, Yokoyama M, Uenishi H, Nishimura Y, Kouda K, Minami Y, Tajima F. Effect of coronary artery bypass grafting on blood pressure response to head-up tilting. *The Journal of Physiological Sciences* 2020; 70(1): 21

② 令和3年度

呼吸器疾患

4. Tanaka R, Koarai A, Yamada M, Fujino N, Ichikawa T, Numakura T, Onodera K, Kyogoku Y, Tamada T, Miura M, **Minakata Y**, Ichinose M, Sugiura H. Longitudinal relationship between growth differentiation factor 11 and physical activity in chronic obstructive pulmonary disease. *Int J Chron Obstruct Pulmon Dis* 2021; 16: 999-1006
5. **Azuma Y**, **Minakata Y**, **Kaki T**, **Sasaki S**, **Kawabe K**, **Ono H**. Time spent by COPD patients lying down during sedentary behavior. *Health Education and Public Health* 2021; 4(2): 415-420
6. **Kawabe K**, **Sasaki S**, **Azuma Y**, **Ono H**, **Suruda T**, **Minakata Y**. A case of primary racemose hemangioma in which the disappearance of an endobronchial lesion was confirmed after bronchial artery embolization.

Clinical Case Report 2021; 9(4): 1964-1967

7. Kaki T, Minakata Y, Nakanishi Y, Sasaki S, Azuma Y, Kawabe K, Ono H. Adverse drug reactions and their impact on the treatment of pulmonary tuberculosis. J Pulmonol Res Rep 2021; 3(2): 1-4
8. Minakata Y, Sasaki S, Azuma Y, Kawabe K, Ono H. Reference equations for assessing the physical activity of Japanese patients with chronic obstructive pulmonary disease. Int J Chron Obstruct Pulmon Dis 2021; 16: 3041-3053
9. Sasaki S, Minakata Y, Azuma Y, Kaki T, Kawabe K, Ono H. Effects of individualized target setting on step count in Japanese patients with chronic obstructive pulmonary disease: a pilot study. Adv Respir Med 2022; 90(1): 1-8

血液疾患

10. Mushino T, Hiroi T, Yamashita Y, Suzaki N, Mishima H, Ueno M, Kinoshita A, Minami K, Imai K, Yoshiura K, Sonoki T, Tamura S. Progressive Massive Splenomegaly in an Adult Patient with Kabuki Syndrome Complicated with Immune Thrombocytopenic Purpura. Internal Medicine 2021; 60(12): 1927-1933

感染症

11. Tamura A, Kawamoto D, Minami K, Yasuda S, Tsujimoto H, Tsuda Y, Mizumoto K, Suzuki H. Candida guilliermondii-induced chorioretinitis in a patient with eating disorder. Journal of Infection and Chemotherapy 2021; 27(4): 642-646

栄養

12. Tamura A, Minami K, Tsuda Y, Mizumoto K, Suzuki H. Adolescent eating disorder with catheter-related bloodstream infection. Pediatrics International 2021; 63(6): 678-684
13. Tamura A, Minami K, Tsuda Y, Tsujimoto H, Ichikawa T, Mizumoto K, Suzuki H. Characteristics and outcomes of avoidant/restrictive food intake disorder in Japanese elementary-school students on total parenteral nutrition. Pediatric Investigation 2021; 5(4): 293-298

2) 著書・総説

英文

① 令和2年度

1. Minakata Y, Sasaki S. Data Reproducibility and Effectiveness of Bronchodilators for Improving Physical Activity in COPD Patients. J Clin Med 2020; 9: 3497

② 令和3年度

2. Kawabe K, Sasaki S, Azuma Y, Ono H, Suruda T, Minakata Y. A Case of Primary Racemose Hemangioma: An Approach towards Disappearance of Endobronchial Lesion. In New Horizons in Medicine and Medical Research Vol.1. Ed. Qureshi NA. March 9: page 29-34, 2022.

和文

① 令和2年度

南方良章. 総論 V 治療 18 呼吸リハビリテーション. 新呼吸器専門医テキスト改定第2版 日本呼吸器学会編集 南江堂 p274-276, 2020

南方良章. COPD 患者の息切れを考える. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 2020; 28(3): 371-376

南方良章. 座談会: 喘息・COPD 合併の病態や診断に対する日本の施設のアプローチを考察する. COPD Selected Papers 2020; 11(1): 1-12

川邊和美, 川邊哲也, 南方良章. 慢性閉塞性肺疾患患者の身体活動性. 日病総診誌 2020; 16(3): 179-183

南方良章. COPD 身体活動性の評価と介入効果. アレルギーの臨床 2020; 40(5), 76-79 (414-417)

南方良章. COPD の診断とその管理 ー身体活動性にどう向き合うかー. 大阪保険医雑誌 2020; 650(10): 67-75

南方良章. COPD 身体活動性のターニングポイント 新たな視点とアプローチ. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 2020; 29(2): 270-275

② 令和3年度

南方良章. COPD 患者の身体活動性向上のための多角的戦略. アレルギーの臨床 2021; 41(4): 40-44 (320-324)

南方良章. COPD 管理のアップデート 2) 身体活動性をどのように評価するか. 呼吸器内科 2021; 39(4): 309-315

南方良章 . COPD 身体活動性に対する多角的介入. アレルギーの臨床
2021; 41(7): 36-40 (584-588)

南方良章 . COPD 身体活動性に多面的に取り組む. アレルギーの臨床
2021; 41(10): 78-82 (922-926)

南方良章 . COPD 身体活動性に多面的に取り組む. アレルギーの臨床
2022; 42(1): 76-80 (76-80)

魚谷周平, 津田祐子, 南 弘一. ワクチン接種を契機に心因性非てんかん
性発作を繰り返し経過中に発症背景が判明してきた 1 例. 子どもの心と
からだ 2022; 30(4): 535-540

その他出版物

① 令和 2 年度

南方良章. 肺結核を見直す. 和歌山市医師会だより 2020; 643: 11

(2) 学会発表

海外 (国内開催の国際学会を含む)

① 令和 3 年度

【診療部】

呼吸器疾患

1. Kaki T, Minakata Y, Nakanishi Y, Sasaki S, Azuma Y, Kawabe K, Ono H. Adverse drug reactions and their impact on the treatment of pulmonary tuberculosis in elderly patients. The 25th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology (APSR), Kyoto (Web), 2021.11.20

国内

① 令和 2 年度

【診療部】

南方良章. 身体活動性向上と Sedentary からの脱却. 第 60 回日本呼吸器
学会学術集会 (ランチョンセミナー), Web, 2020.09.21

中西正典, 南方良章, 田中里江, 杉浦久敏, 黒田光, 吉田誠. COPD 患者
における歩数予測式の作成. 第 30 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学
会学術集会, 京都, 2021.03.19

笹沼里味, 山下妙子, 間瀬教史, 南方良章. 訪問作業療法での生活動作指
導と作業活動導入により活動範囲と時間が増加した重症肺気腫症例. 第 30
回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 京都, 2021.03.20

佐々木誠吾, 南方良章. COPD 患者における歩数目標値設定とその効果.

第 30 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 京都, 2021.03.19
東祐一郎, 垣貴大, 南方良章. Pneumonic-type の画像所見を呈した ROS1
遺伝子転座陽性肺腺癌の 2 例. 第 113 回日本肺癌学会関西支部学術集会,
WEB, 2021.02.27

【看護部】

柏木彩花. 肺がん手術を受ける患者のセルフケア支援についての取り組み.
第 74 回国立病院総合医学会, WEB, 2020.10.17~11.14

佐野智奈津. 内服中断の恐れがある高齢結核患者の内服指導について. 第
74 回国立病院総合医学会, WEB, 2020.10.17~11.14

【コメディカル】

栗林誠. 当院における放射線治療計画装置の更新実施に関する検討. 第 74
回国立病院総合医学会, WEB, 2020.10.17~11.14

宗本由香. 効率化！標準化！多職種情報共有！今こそデジタルの力. 第 17
回国立病院栄養研究学会, WEB, 2021.01.23

② 令和 3 年度

【診療部】

南方良章. COPD 患者に対する身体活動性評価法開発と向上に向けた取り
組み (学会賞受賞講演). 第 31 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会
学術集会, 高松, 2021.11.13

南方良章. Remove Sedentary, Move COPD 身体活動性向上のためのア
プローチ (ランチョンセミナー). 第 98 回日本呼吸器学会近畿地方会・第
128 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会近畿支部学会, 京都(Web),
2021.12.11

田中将規, 南方良章, 佐々木誠吾, 東祐一郎, 川邊和美, 小野英也. 当
院における肺結核治療中の死菌検出についての検討. 第 98 回日本呼吸器
学会近畿地方会・第 128 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会近畿支部学会,
京都(Web), 2021.12.11

南弘一. 4 年間以上中心静脈栄養法を行っている慢性偽性腸閉塞を合併し
た MELAS による重症心身障害者の 1 例. 第 46 回日本重症心身障害学会
学術集会, WEB, 2021.12.11

【看護部】

池内 光汰, 玉置 啓悟. パーキンソン病患者への口腔ケアの見直し～保湿

剤の定時使用・排唾管を用いた口腔内洗浄の試み～. 第75回国立病院総合医学会, WEB, 2021.10.23

安田明日香. 誤嚥性肺炎患者への効果的な口腔ケアの取り組み. 第75回国立病院総合医学会, WEB, 2021.10.23

小川 聖愛. 独居の認知症患者の自宅退院に向けた家族支援. 第75回国立病院総合医学会, WEB, 2021.10.23

【コメディカル】

田實裕嗣. 重症心身障がい者における肺炎の発症に関連する因子. 第61回近畿理学療法学会, WEB, 2022.01.16

仙石歩夢. バンコマイシン TDM ソフトウェアを使用した投与設計. 第18回 和歌山県病院薬剤師会学術大会, WEB, 2022.03.06

山下歩美. COVID-19 における薬剤部の取り組みと治療薬の使用状況報告. 第16回 近畿国立病院薬剤師会学術大会, WEB, 2021.09.11

山下歩美. 当院でのレムデシビル投与およびカシリビマブ/イムデビマブ投与における安全性の検討. 第18回 和歌山県病院薬剤師会学術大会, WEB, 2022.03.06

茨 豊子, 川村 康世. コロナ禍における在宅重症児(者)への新たな支援方法の検討～リモートによる巡回相談(家庭内療育)の導入～. 第75回国立病院総合医学会, WEB, 2021.10.23

(3) 学術講演会

① 令和2年度

【診療部】

南方良章. COPD 身体活動性向上へのブレイクスルー. SEM in Tokyo2020, 東京 (Web), 2020.05.22

南方良章. COPD 身体活動性向上へのブレイクスルー. SEM with AC net 2020, 名古屋 (Web), 2020.07.15

南方良章. COPD 患者の身体活動性の向上について. COPD マネジメントセミナー, 宮城 (Web), 2020.09.23

南方良章. COPD に対する最新の薬物療法 –吸入ステロイドをどう用いるか–. 呼吸器疾患勉強会オンライン講演会, 和歌山 (Web), 2020.09.26

南方良章. COPD の診断とその管理 –身体活動性にどう向き合うか–. 大阪府保険医協会・内科部会 2020年10月度学術研究会, 大阪, 2020.10.01

南方良章. COPD 身体活動性向上に向けた多角的治療戦略. 明日の呼吸器診療を考える会, 山口 (Web), 2020.10.19

南方良章. COPD 患者の包括的管理. 日高呼吸器懇話会, 御坊, 2020.11.28

② 令和3年度

【診療部】

南方良章. 喘息治療の新展開 ～トリプル製剤をどう使うか～. 和歌山喘息懇話会, 和歌山, 2021.05.27

南方良章. ウイズコロナ時代に於ける COPD 診療. Respiratory Forum in Wakayama, 和歌山(Web), 2021.06.09

南方良章. 身体活動性をいかにして向上させるか. COPD Summit in KANSAI, 大阪(Web), 2021.06.10

田中里江, 小荒井晃, 山田充啓, 藤野直也, 市川朋宏, 沼倉忠久, 小野寺克洋, 京極自彦, 玉田勉, 三浦元彦, 南方良章, 一ノ瀬正和, 杉浦久敏. COPD における身体活動性と GDF11 の関連についての縦断的検討. 第 53 回吸入療法御研究会, 東京(Web), 2021.06.26

南方良章. 身体活動性評価時の留意点と歩数の個別目標値提供の可能性. 短時間型 Webinar COPD Short Lecture, Web, 2022.03.17

(4) 主催研究会等

① 令和2年度

第8回和歌山アレルギー気道疾患研究会

代表世話人：南方良章

令和2年12月10日

Web開催

特別講演1

副鼻腔炎病態の多様性に応じた治療戦略

東邦大学医療センター大橋病院耳鼻咽喉科 教授 吉川 衛 先生

特別講演2

喘息フェノタイプとエンドタイプ – Precision medicine に向けて –

筑波大学医学医療系呼吸器内科 教授 檜澤 伸之 先生

② 令和3年度

第9回和歌山アレルギー気道疾患研究会

代表世話人：南方良章

令和3年12月9日

ホテルグランヴィア和歌山

特別講演1

鼻腔副鼻腔アレルギー疾患における最近の話題 – 好酸球性副鼻腔炎を中

心にー

近畿大学医学部耳鼻咽喉科 医学部講師 武田 和也 先生

特別講演 2

小児喘息治療における吸入療法の新たな位置づけー世界のガイドラインからー

富山大学学術研究部医学系小児科学講座 教授 足立 雄一 先生

近畿国立病院管理栄養士協議会第 10 回近畿学術集会

代表世話人：会長 真鍋悟

当番世話人：学術委員 宗本由香、永妻佑季子

開催日時：令和 3 年 10 月 9 日

開催場所：近畿中央呼吸器センターおよび WEB

特別講演 1. 「心不全患者の栄養管理」

独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院栄養管理部

栄養管理室長 西條豪

(5) 表彰

① 令和 3 年度

第 31 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2021 年 11 月
13 日 2021 年度 (第 10 回) 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会賞

南方良章

(6) 受託研究一覧

フェーズ	依頼者	研究課題名	契約額 (円)	診療科
IV	協和発酵キリン(株)	アボカイン皮下注30mg特定使用成績調査	46,332	脳神経内科
IV	日本ベーリンガーインゲルハイム(株)	オフエブカプセル特定使用成績調査(全例調査)	47,190	呼吸器内科
IV	エフピー(株)	エフピーOD錠使用成績調査 (レボトバ非併用新規症例)	31,460	脳神経内科
IV	エフピー(株)	エフピーOD錠使用成績調査 (3錠又は4錠服用症例)	31,460	脳神経内科
IV	田辺三菱製薬(株)	ラジカット注30mg/ラジカット点滴静注/バッグ30mg 特定使用成績調査	47,190	脳神経内科
IV	中外製薬(株)	テセントリク点滴静注1200mg使用成績調査	30,888	呼吸器内科
IV	アストラゼネカ(株)	イミフィンジ点滴静注120mg、500mg副作用・感染症詳細調査	31,460	呼吸器内科
IV	ファイザー(株) ファイザーR&D合同会社	ロープレナ錠特定使用成績調査	47,190	呼吸器内科
IV	武田薬品工業(株) (委託先:株式会社ファルフィールド)	リユープリンSR注キット11.25mg特定使用成績調査	47,190	脳神経内科
IV	第一三共(株)	エンハーツ点滴静注100mg 特定使用成績調査	47,190	外科
IV	中外製薬(株)	ロズリートレクカプセル 100mg、200mg使用成績調査	31,460	呼吸器内科

(7) 獲得研究費一覧

①EBM研究

I 令和2年度

研究者名	研究代表者・研究責任者・研究協力者	課題番号・グループ	研究課題名	研究費 (円)
南方 良章	研究代表者 研究責任者	H27-EBM(観察)-02 (2020年度交付分)	日本人COPD患者の身体活動性測定法の共有化と標準式作成 (H27-EBM(観察)-02)	1,000,000
河本 修	研究責任者	H27-NHO(観察)-01 (2020年度交付分)	【観察研究】(The NHODR study) ～認知症介護状況の実態調査と予後への影響～(H27- NHO(観察)-01)	20,000

II 令和3年度
実績なし

②NHOネットワーク共同研究

I 令和2年度

研究者名	研究代表者・研究責任者・研究協力者	研究課題名	症例数
南方 良章	研究責任者	間質性肺炎を合併した気胸症例における治療方針と治療成績の前向きリアルワールドデータ調査(H31-NHO(呼吸)-01)	1例

II 令和3年度

研究者名	研究代表者・研究責任者・研究協力者	研究課題名	症例数
南方 良章	研究責任者	間質性肺炎を合併した気胸症例における治療方針と治療成績の前向きリアルワールドデータ調査(H31-NHO(呼吸)-01)	1例

③その他

I 令和2年度

研究者名	研究代表者・研究責任者・研究協力者	研究委託者	研究課題名	研究費 (円)
南方 良章	研究代表者	文部科学省科学研究費(基盤研究(C))	COPD身体活動性評価法の精度向上と個別化治療法の開発	650,000
南方 良章	研究代表者	(独)環境再生保全機構	COPD身体活動性関与因子の詳細分析と目標値設定に基づく自己管理法の構築	4,925,578
南方 良章	研究協力者	(独)国立病院機構東京病院	フェノタイプ・エンドタイプに着目した本邦の喘息患者における3年間予後の検討	22,000
南方 良章	研究協力者	国立研究開発法人国際医療研究センター	COVID-19に関するレジストリ研究	100,000

II 令和3年度

研究者名	研究代表者・研究責任者・研究協力者	研究委託者	研究課題名	研究費 (円)
南方 良章	研究代表者	文部科学省科学研究費(基盤研究(C))	COPD身体活動性評価法の精度向上と個別化治療法の開発	1,300,000
南方 良章	研究代表者	(独)環境再生保全機構	COPD身体活動性関与因子の詳細分析と目標値設定に基づく自己管理法の構築	3,729,301
南方 良章	研究協力者	(独)国立病院機構東京病院	フェノタイプ・エンドタイプに着目した本邦の喘息患者における3年間予後の検討	24,000
南方 良章	研究協力者	国立研究開発法人国際医療研究センター	COVID-19に関するレジストリ研究	105,000